

新型コロナに特例承認された中和抗体「ロナプリーブ」の可能性

1pt 8分

2021.07.28 千葉丈 = 国立感染症研究所客員研究員、東京理科大学名誉教授

2021年7月19日、中外製薬が新型コロナウイルス感染症（COVID-19）を対象に承認申請していた米 Regeneron Pharmaceuticals社の中和抗体のカクテル療法「ロナプリーブ点滴静注セット」（一般名カシリビマブ（遺伝子組換え）及びイムデビマブ（遺伝子組換え））が特例承認された。中外製薬は、スイスRoche社から、ロナプリーブの日本における開発権および今後の独占的販売権を取得している。日本政府は、2021年分を確保し、即日配布するとのことなので、我々も、ワクチンを補完するCOVID-19の予防・治療薬をようやく手にしたことになる。

